



あの震災の教訓から学ぶ

「その時、何があったのか」被災者の声を聞くことから一人ひとりが考える

2025年3月2日(日) 13:30~15:00



対象：どなたでもご視聴いただけます ※ライブ配信のため質疑応答の時間はございません

参加：YouTube 配信 (当日は以下の URL、もしくは2次元コードからご視聴ください)

https://youtube.com/live/kos5IA_5H-s?feature=share

↑ ここから3月末まで「アーカイブ配信」もご覧いただけます →

2次元
コード>



第1部 話題提供

「つなぐ・伝える」～今、ふり返る東日本大震災～

防災教育学会会長 諏訪 清二 氏 / 釜石東中学校卒業生 菊池 のどか 氏

第2部 トーク セッション

「語り継ぐ」～未来へ～

防災教育学会会長 諏訪 清二 氏 / 日本防災士会理事長 室崎 益輝



諏訪 清二 氏
(すわ せいじ)

防災教育学会会長、防災学習実践研究会・防災教育実践交流会代表

2002年に全国初の環境防災科が設置された兵庫県立舞子高校で防災教育をスタート。2017年度からフリーに。子どもたちや市民に防災を教えるだけではなく、教職員や行政職員、NPO関係者を対象とした防災教育支援活動に力を入れている。

兵庫県立大学客員教授(大学院減災復興政策研究科)、神戸学院大学現代社会学部社会防災学科などいくつかの大学で非常勤講師をしている。



菊池 のどか 氏
(きくち のどか)

1995年生まれ。岩手県釜石市出身。

釜石東中学校在学時、整美委員長として、防災活動に取り組んだ。卒業間近に東日本大震災が起こり、隣接する鶏住居小学生の児童とともに避難した。

被災後は語り部活動を始めたが、語ることに違和感を持ち、一度防災から離れ、地域文化の保存や植生学、地理学等の環境分野について学んだ。卒業後、かまいし DMC に入社し、いのちをつなぐ未来館で震災時の経験のガイドや、防災に関する展示などを製作する職を経て現在はフリーランスとして語り部を行っている。



室崎 益輝
(むろさき よしてる)

日本防災士会理事長、神戸大学名誉教授、兵庫県立大学名誉教授、減災環境デザイン室顧問

京都大学大学院修士課程建築学専攻修了。工学博士。神戸大学都市安全研究センター教授、消防研究所理事長、関西学院大学や兵庫県立大学で災害研究所の所長等を経て現職。消防審議会会長、日本火災学会会長、災害復興学会会長、地区防災計画学会会長、ひょうごボランティアプラザ所長、海外災害援助市民センター代表などを歴任。現場を大切に全国の被災地に足を運び、復旧復興の過程においても被災者に寄り添い続けている。

主催：特定非営利活動法人日本防災士会 【<http://www.bousaisikai.jp/>】

後援：認定特定非営利活動法人日本防災士機構 株式会社防災士研修センター

企画運営：東日本大震災風化防止シンポジウム2025チーム

(山岡みゆき、石川啓子、伊東紀枝、上西令子、沖本可奈、小河亮平、佐藤亜矢子、渋谷香奈、末永智子、直木隆一郎、長浜裕子、深田尚則、山本真紀)

